



イラク復興支援群活動報告

1 7 . 5 . 4

イラク復興支援群

報告項目

- 1 全 般
- 2 人員、装備の状況
- 3 現地の治安状況等
- 4 明日の活動予定

全 報 (5月4日)

① サマーワ主力

- 人員・武器・装具、異状なし
- 警備態勢：[REDACTED]
- 人道復興支援関連
 - ◆ 医療：ODA案件の調整
 - ◆ 学校等の公共施設の復旧・整備
 - ・ 学校の改修：
 - アル・ネブラス小学校施工状況確認（ナジミ）
 - 別紙第1「アル・ネブラス小学校施工状況確認（ナジミ）」
 - アル・ホールド小学校完成点検（サマーワ）
 - 11カ所（サマーワ×5、マジット、スウェイル、ナジミ、ワルカ、ルメイサ、ヒラルル）での役務作業
 - ・ 道路の改修：
 - ルメイサ市街地道路現地偵察
 - 別紙第2「ルメイサ市街地道路現地偵察」
 - 3カ所（サマーワ×3）での役務作業
 - ・ PHCの改修：
 - 4カ所（サマーワ、ワルカ、ヒドル、マジット）での役務作業
 - ・ 給水関連施設の改修：
 - ワルカ浄水場施工状況確認 別紙第3「ワルカ浄水場施工状況確認」
 - 3カ所（サマーワ×2、ワルカ）での役務作業
 - ・ 青年・女性・福祉関連施設の改修：
 - ルメイサスタジアム完成点検
 - 別紙第4「ルメイサスタジアム完成点検」
 - 9カ所（サマーワ×8、ルメイサ）での役務作業
 - ・ 清掃事業関連施設の改修：
 - 1カ所（サマーワ）での役務作業
 - ◆ 人道復興関連物資等の輸送
 - ・ 寄付関連物資の輸送調整（宿营地）

全 報 (5月4日)

- 宿营地関連施設の整備
 - ・ 耐弾性強化施設補修
 - ・ 緊急CP補修
 - ・ 通信施設の擁壁設置
 - ・ 洗濯場ネボン補修
 - ・ コンテナ再配置作業
 - ・ ヘリポート舗装
 - ・ 燃料庫補修工事
- その他
 - ・ 業支隊長、ルメイサ市街地道路現地偵察実施
 - ・ 対外発信関連：FUJ15月号原稿調整（宿营地）
 - ・ 供与RO浄水機により給水車延べ23両に対し約234t（約52,000人分）が配水された。5月4日まで計約14,566t（約3,236,000人分）配水（4.5リットル/人・日換算）
 - ・ 5月4日現在の雇用人員
 - 医療（PHC等）104名、学校修復447名、道路補修72名、青年・スポーツ関連139名、清掃事業関連1名、給水関連14名、通訳62名、警備40名、給仕1名、ゴミ処理3名、し尿処理3名、清掃3名、耐弾性強化施設補修作業24名、エンジニア2名、タクシー20名、床屋2名、弁護士1名、アドバイザー1名、電気工等3名、T-レックス操作等2名、緊急CP補修5名、ヘリポート舗装5名、燃料庫補修工事3名

計957名

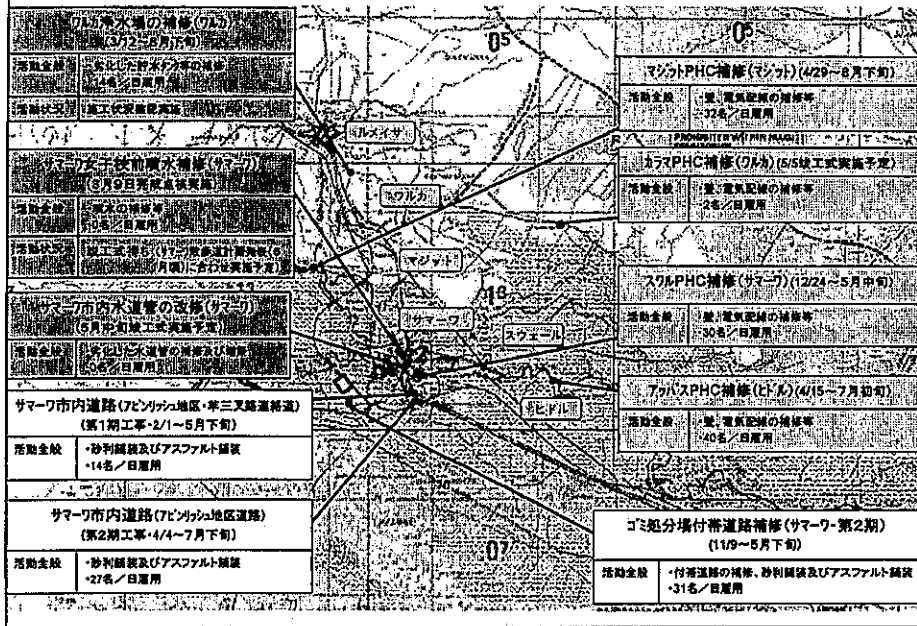
全 船 (5月4日)

- ㉓ クウェート分遣班
 - ・ 検品・車両点検
 - ・ 輸送準備
 - ・ 現金組替
 - ・ 大使館定例連絡調整会議
 - ・ 取材対応準備
- ㉔ バクダッドLO
 - ・ 恒常業務
- ㉕ パスラLO
 - ・ 恒常業務
- ㉖ スミッティLO
 - ・ 恒常業務
- ㉗ クウェート大使館LO
 - ・ 恒常業務

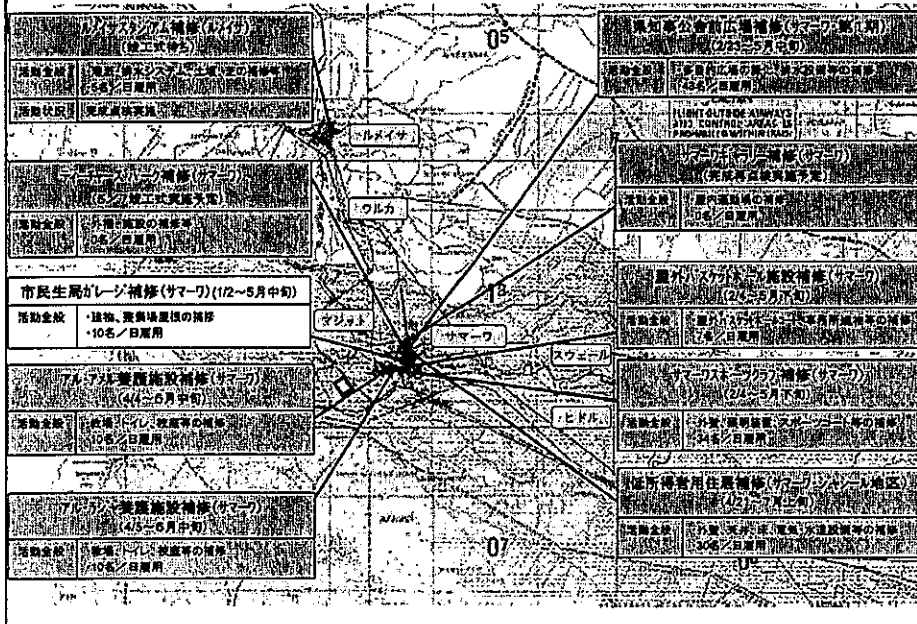
陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(5月4日成果/学校)

<p>アル・ナラス小学校(サマワ) (4/17~5月下旬)</p> <p>活動全般 校舎2階建て、発電機設置、トイレ補修 ・53名/日雇用</p> <p>活動状況 施工状況確認実施</p>	<p>アル・クワーク男子小学校</p> <p>アル・ジャワ女子小学校(ルメイサ) (4/18~6月下旬)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・25名/日雇用</p>
<p>アル・ハワーン小学校(サマワ) (2/2~5月下旬)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・95名/日雇用</p>	<p>アル・アララ小学校(ワルカ) (4/11~6月中旬)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・30名/日雇用</p>
<p>アル・ネイフ中学校(ヒラル) (4/30~7月下旬)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・30名/日雇用</p>	<p>アル・ジョーン小学校(マジット) (1/8~5月下旬)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・70名/日雇用</p>
<p>アル・ネール小学校(サマワ) (5月中旬校工式実施予定)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・4名/日雇用</p> <p>活動状況 完成品検査実施</p>	<p>ハビブ・アブ・ムハメル小学校(スクエイル) (1/8~5月中旬)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・30名/日雇用</p>
<p>アル・ザハラ女子中学校(サマワ) (4/2~6月下旬)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・95名/日雇用</p>	<p>アル・ミサック中学校(サマワ) (4/2~6月中旬)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・40名/日雇用</p>
<p>アル・メド小学校(サマワ) (4/25~7月下旬)</p> <p>活動全般 壁、床、トイレ、電気配線の補修等 ・5名/日雇用</p>	

陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(5月4日成果/道路、PHC、給水関連施設)



陸自人道復興支援活動(補修等)の概要(5月4日成果/青年、女性、福祉、清掃事業)



		人員現況																						
上段:増人員数 下段:減人員数																								
区 分	所屬人員	サマワ			クウェート			バックダット		バスラ		キャンプ・スタフィ		ドバイ		国 外			国 内		【備 考】 転属の氏名及び 増減人員の別表			
		定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	定員	増減人員	所在人員	出 国 人員	増減人員	所在人員	帰 国 (復) 人員		増減人員	所在人員	
5次支援群	481	481	0 - 23	458	-	22 0	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	481	0 - 1	480	0	1 - 0	1	人員増減22名CV増、部員 異動不申の為1名減速	
5次警務 派遣隊	10	10	0 - 3	7	-	3 0	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	0 - 0	10	0	0 - 0	0	人員増減3名CV増	
業務支援隊	112	77	0 - 12	59	26	16 0	45	4	0 - 2	1	4	0 - 2	4	1	0 - 0	1	0 - 0	0	112	0 - 0	111	0 - 0	1	業務員増1名(サマワ)CV 増、地方警察移給7名(サマ ワ)1名(バックダット)CV増、業務 員減2名(バックダット)サマワ から移動CV増、業務員増7 2名(KW)サマワから増速。 業務員減減了2名(KW)は ラから増速、業務員減1名(サ マワ)バックダットから移動CV 増、地方警察移給了5名(サマ ワ)は自からCV増、業務員減1 名(サマワ)27日からCV増、 部員異動不申の為1名30日か ら一時減速中
合 計	603	588	0 - 38	524	26	41 0	71	4	0 - 2	1	4	0 - 2	4	1	0 - 0	1	0 - 0	0	603	0 - 1	601	0 - 0	2	

※ クウェートにはクウェート大使館LO1名を含む
本日のTV電話使用者数:0名、FOMA使用者数:14名(第5次群TV電話合計:180名、FOMA合計:569名)

		装 備 の 現 況 (車 両 等)																		
		車 両															計			
		小 型	中 型	救 急	軽 甲	高 機	W A P C	業 4	マイ ク ロ	施 設	水 タンク 車	燃 料 タンク	冷 凍 車	セ ミ トラ	大 型	特 大		浄 水 セ ット	重 レ ッ カ	溶 接 車
IQ	サマワ	13	10	1	39	18	7	1	22	7	5	4	4	31	7	4	1	1	2	177
	シャイバ																			
	バスラ					1														1
	タリル																			
	バックダット																			
	計	13	10	1	39	19	7	1	22	7	5	4	4	31	7	4	1	1	2	178
KW	キャンプ VA	1		1	7	2		2	1					6	2					22
	キャンプ アサザン																			
	計	1		1	7	2		2	1					6	2					22
	総 計	14	10	2	46	21	7	2	22	7	5	4	4	37	9	4	1	1	2	200

装備の現況（武器）

		武 器						
		拳銃	89小銃	64小銃	MINIMI	12.7mm重機関銃	84RR	信号拳銃
I Q	サマワ							
	シャイバ							
	バスラ							
	タリル							
	バウダット							
	計							
K W	キャンプVA							
	キャンプアリアジャン							
	計							
総 計								

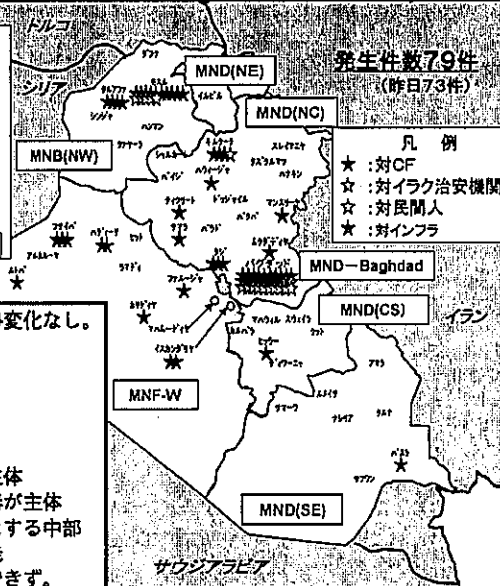
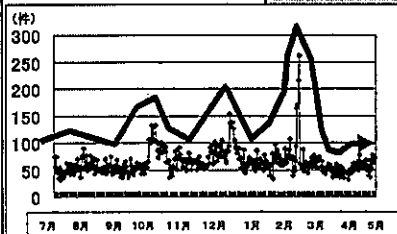
装備品等の可動・不可動の状況①

項 目	総 数	可 動	不 可 動	未 使 用	不可動の内容	備 考
車 両	203	201	2	0	燃タ×1 吐出ポンプ圧力調整 バルブ摩耗 WAPC×1底板亀裂	整備待ち 後送待ち
中型ドーザ	1	0	1	0	油漏れ(トルコン油圧ホース不良)	部品待ち
酷暑用冷凍冷蔵庫	8	5	3	0	発電機コンプレッサ冷媒漏れ	整備調整中
コンテナスキャナー	2	1	1	0	No2:画像映らず	故障探求中
エアコン	657	634	0	23		
発電発電機(6kw)	99	65	16	18	オイルシール不良×13 エンジンドレン不良×3	部品待×7 整備待×6 部品待×3
発電発電機(25kw)	70	63	5	2	オイルシール不良×5	部品待×5
発電発電機(60kw)	59	34	0	25		
発電発電機(180kw)	17	16	1	0	エンジン(ロッカーアーム破損)	整備調整中
遠距離大量送水システム	5	4	1	0	エンジン不良	後送中

装備品等の可動・不可動の状況②

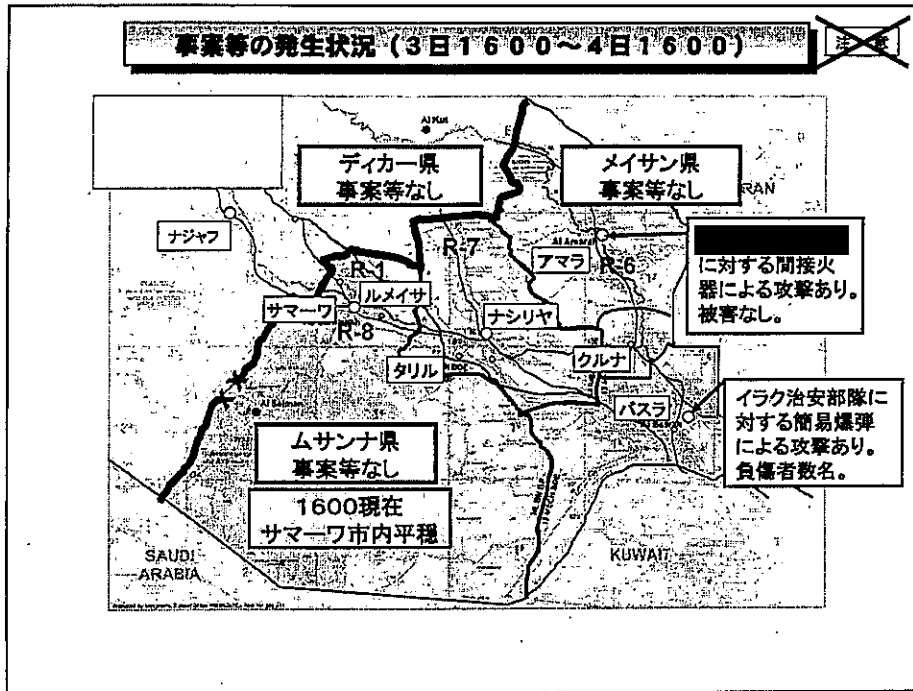
項目	総数	可動	不可動	未使用	不可動の内容	備考
浄水セット	官品	4	4	0	0	
	民生	2	2	0	0	
遠距離監視システム	昼用					
	夜用					
近距離監視システム						
近距離監視装置(V7)						
微光監視装置(V3)						
空中監視装置						

事業等の発生状況(昨日)



- ☆ 全般としてイラク全土の不安定な情勢変化なし。
- ☆ 細部発生状況
 - 時期
 - 基地等：昼夜間関係なし。
 - 移動部隊等：昼夜間関係なし。
 - 手段
 - 基地等：迫撃砲とロケット弾が主体
 - 移動部隊等：即製爆弾、RPG及び小火器が主体
 - 地域別状況：バグダッド地域を中心とする中部一帯及び北部で活動活発
 - 中南部地域：比較的安定、但し油断できず。
 - 南東部地域：比較的安定、但し油断できず。

(3.0700~4.0700現在)



イラク全土の全般情勢評価 (5.4)

(4月30日の報告以降変化なし)

区分	内容	備考
全般	<ul style="list-style-type: none"> ●バグダッド中心に、中北部において武装勢力による多国籍軍及びイラク治安部隊に対する攻撃継続(北部(モスル)での攻撃増加) ●新政権発足に反発し、暫時攻撃増加する可能性(一日平均40~50件台⇒60~70件台) 	3/7追加 4/30追加
スンニ過激派	<ul style="list-style-type: none"> ●当面は現在のレベルでの活動(反多国籍軍・イラク治安部隊・イラク政府)を継続(急激な過激化への兆候はなし) ●アンサル・スンナとザルカウィGpが共闘の可能性 	4/11追加
バース党残党	●「反占領」を主眼に今後も脅威であり続ける	
国際テロリスト	●暴力と恐怖による方法(テロ)は今後も継続	
サドル派	<ul style="list-style-type: none"> ●民心の掌握(ソフト路線)継続。一方で民兵再構築実施 ●4/9のバグダッドでの大規模集会の成功により、存在をアピール⇒12月の選挙には単独で政治参加の可能性 	4/11追加
トレンド(特異事項)	<ul style="list-style-type: none"> ●爆発物処理部隊を狙ったIEDが増加傾向(9月以来5件) ●偽物IEDが増加傾向(対処手順を観察か) ●子供を使った手法に留意(IED点火、監視等) 	4/5追加 4/19追加

イラク南東部の全般情勢評価 (5.4)



(5月3日の報告以降変化なし)

区分	内 容	備 考
全 般	●比較的安定→多国籍軍/SCIRI(シーア派政党)に対する脅威情報	3/10追加
スンニ過激派 国際テロリスト バース党残党	●多国籍軍が駐留する限り攻撃は継続 ●バース党残党による多国籍軍(ハリ合む)への攻撃の可能性 ●英国総選挙に関連、世論操作のための攻撃の可能性 ●バスラ・メイサン県でIED増加傾向 ⇒迫撃砲等より効果的(殺傷能力及びメディアの関心)	4/20追加 5/3追加
サドル派	●サドル師の指示に従わない一部勢力の存在 →最近の攻撃はサドル派民兵関与の可能性あり ●サドル派事務所はその存在感を増大させる可能性 ⇒一部の過激分子を抑えられるか否かが今後の鍵	3/12追加 4/11追加
MSR・ASR	●IED・自動車爆弾、友軍相撃、ロードスパイク、子供飛出し、カージャックがMSRタンパ、ASRサークル上で発生 ●ASRサークル路面状況悪化(タンパは4/20開通予定)	
タリル空港	IED・自動車爆弾、不発弾、空港への迫撃砲攻撃に警戒	
その他	南東部における遠隔操作爆弾が増加傾向	4/28追加

ムサンナ県の全般情勢評価 (5.4)



(5月2日の報告以降変化なし)

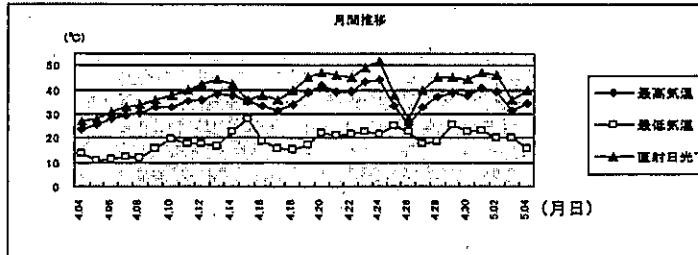
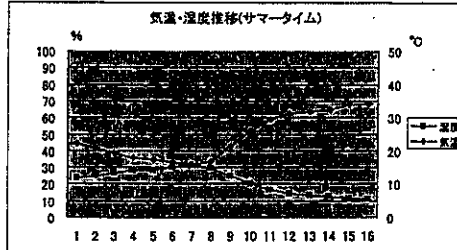
区分	内 容	備 考
全 般	●比較的安定、しかしながら油断は出来ず ●英軍に対する市民の反応は、「様子見」の状態か ⇒蘭軍のようにスーク等で食事・休憩等しないため、親近感はないとの市民の声あり →明確な敵意等の表示は市内で見られず ●電力問題に関連し、市民のイライラ感増大(給水問題削除) ⇒陸自車両への大人からの投石に関連の可能性	3/27追加 3/13追加 4/19追加 5/2追加
スンニ過激派 国際テロリスト	●スンニ派テロリスト等が活動する可能性は低い、県外からの流入、他地域での活動のための準備等のため存在する可能性あり ●英国総選挙に関連、世論操作のための攻撃の可能性	4/20追加
サドル派	●切迫した緊張感なし(蘭・英軍とサマーワ代表会談) ●サドル派民兵については特異動向なし	3/5追加
部族関連	土地交渉等に不満を持つ一部の部族関係者が迫撃砲、又はロケットによる攻撃(脅し)を実施する可能性	
デモ関連	電力事情の悪化により、市内においてデモが発生する可能性は否定できず(サマーワ)	4/25追加

現地の気象情報

報告内容

サマータイム

日の出 : 0611
 日の入り : 1941
 天候 : 晴れ
 気温 : 最高34.2°C、最低15.8°C
 : 最高40.0°C(直射日光下)
 湿度 : 21.7%
 風速 : SW 2~4 m/s



5月5日(木)の活動予定

サマーワ本隊			
群長(J1)	業支隊長(J2)	対外調整(J21)	人員輸送(J3・復路)
0810-0830: モーニング・ミーティング			
0850: 宿営地発 1000-1030: カラマPHC竣工式 (ワルカ) 1140: 宿営地着 1200-1320: 英軍ウエルカム昼食 1400-1500: 群指揮官会同	0920: 宿営地発 1000-1100: アルダイム部族長訪問(マジット) 1140: 宿営地着 1200-1320: 英軍ウエルカム昼食	0800: 宿営地発 0910-1040: カラマPHC竣工式 事前準備(ワルカ) 1150: 宿営地着	0600: CV発 0715: ナビスタ手前73kmポスト (長間コンポイント合流) 0830-0845: ナビスタ 1130-1145: タリルAB 1400: 宿営地着 (イラク時間)
1615-1645: イブニング・ミーティング		1715-1745: MND(SE)指揮官電話会議(群長)	
人員19名 車両4両 (LAV×3) (HMV×1)	人員17名 車両4両 (LAV×4)	人員20名 車両4両 (LAV×3) (HMV×1)	人員36名 車両10両 (LAV×5) (HMV×2) (特犬×2) (Amb×1)

5月5日(木)の活動予定

サマーワ本隊			
P JOC情報収集(J6)	施設支援(J71)	施設支援(J72)	J1ルートチェック(J101)
0810-0830: モーニング・ミーティング			
	0830: 宿営地発 0900-1020: サマーワスポーツ クラブ施工状況確 認 1050: 宿営地着	1300: 宿営地発 1330-1500: アピンリッシュ道路 施工状況確認 (サマーワ) 1530: 宿営地着	
1615-1645: イブニング・ミーティング 1715-1745: MND(SE) 指揮官電話会議(群長)			
	人員19名 車両4両 (LAV×3) (HMV×1)	人員18名 車両4両 (LAV×4)	

5月5日(木)の活動予定

サマーワ本隊			
J2ルートチェック(J102)	GRF(J20)	役務警備員配置(S6)	救急車搭乗員教育(S9)
0810-0830: モーニング・ミーティング			
		0530: 宿営地～運河警戒位置 ～宿営地 1130: 宿営地～運河警戒位置 ～宿営地 1930: 宿営地～運河警戒位置 ～宿営地	1000-1200
1615-1645: イブニング・ミーティング 1715-1745: MND(SE) 指揮官電話会議(群長)			
		警備中隊計画	衛生隊計画

5月5日(木)の活動予定

サマーワ本隊			
警 衛(S11)	浄水活動(S12)	宿営地内工事、作業(S13)	群主力の行動(S15)
0810-0830:モーニング・ミーティング			
	0730-1200:大量送水システム 整備・運転	0800-1600:耐弾性強化施設 補修 0800-1600:緊急CP補修 0800-1600:通信施設の換装 設置 1330-1600:役務コンボイ車両の 誘導 0800-1600:コンテナ再配置作業 0800-1600:ヘリポート舗装 0800-1600:燃料庫補修工事	0800-1600:宿営地内業務
1615-1645:イブニング・ミーティング 1715-1745:MND(SE)指揮官電話会議(群長)			
	給水隊計画	施設隊等計画	群S-3計画

5月5日(木)の活動予定

サマーワ本隊			
空中監視活動(S16)			
0810-0830:モーニング・ミーティング			
0730-0730			
1615-1645:イブニング・ミーティング 1715-1745:MND(SE)指揮官電話会議(群長)			
群S-2計画			

5月5日(木)の活動予定

クウェート分遣班	バクダッドLO	バスラLO	スミッティLO	クウェート大使館LO
<ul style="list-style-type: none"> ・ 戦力回復支援 ・ 国境通過支援 ・ 部隊交代準備 ・ 取材対応準備 ・ サマーワ業務支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 恒常業務 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 恒常業務 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 恒常業務 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 恒常業務

アル・ネフラス小学校施工状況確認(ナジミ)

別紙第1



小学校全景



施工中の状況

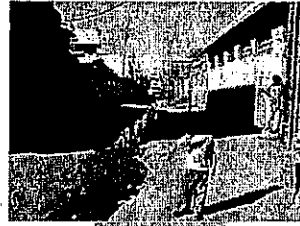


施工状況確認中の隊員

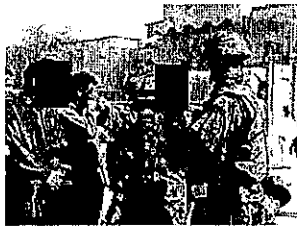
ルメイサ市街地道路現地偵察



市街地道路全長



側道の状況

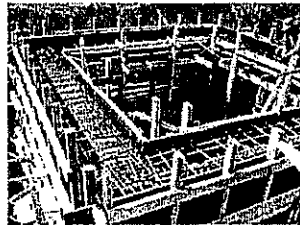


現地偵察中の様子

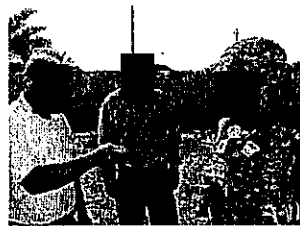
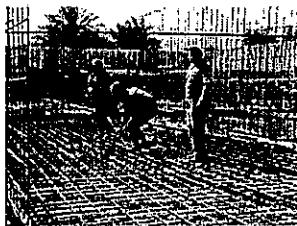


インタビューを受ける業支隊長

ワルカ浄水場施工状況確認

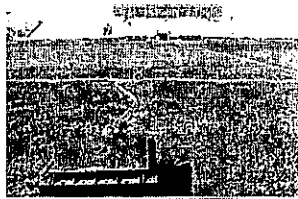


施工中の貯水槽の状況



施工状況確認中の隊員

ルメイサスタジアム完成点検



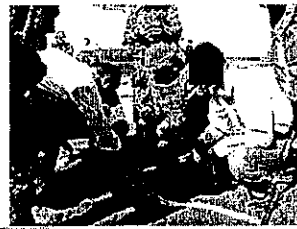
スタジアム全景



スプリンクラー点検



完成点検実施中の隊員



モーニングミーティング(4.08.10)

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項:
 - 特になし。

アフタヌーンミーティング(4.16.15)

- 治安情勢: 別途「イラク復興支援群活動報告」第3項「現地の治安状況等」確認
- 警備態勢: [REDACTED]
- 群長指導事項
 - (アルビルでの自爆テロ事案を受けて)ここでの勤務においては、表面的にはリラックスしていても、微妙な変化にも敏感に反応する必要がある。少しの違いも見逃すことのないように、常に五感はいろいろな事象に反応できるように緊張感を持つことが重要である。特に警備にあたる者や、宿营地外で活動する者は、何があってもおかしくないという心構えを忘れないようにすることが大切である。そして、日々の微妙な変化について、よく分析するということをつけることが重要である。
 - 一部隊交代の時期が近付きつつあるが、最後の最後まで任務を完遂するという意識を持ち続けることが重要である。帰国の時期を控え、隊員が浮き足立つことのないように、各指揮官は、隊員の意識をよくコントロールするようにせよ。



バグダッドLO日々業務報告(5月4日1900)



区分	内容
1 警戒態勢等	(1) サマーフに直接影響を及ぼす脅威 (2) イラク全域に係る脅威レベル サマーフ及びバスラは [REDACTED]、バグダッドは [REDACTED]、モスルは [REDACTED]。
2 特記事項	なし
3 本日の業務	(1) 情報収集及び情報資料の送付等 情報資料の送付 7件 (2) [REDACTED] (UAV) 及び [REDACTED] (活動ブリーフィング) 用資料作成
4 明日の予定	情報収集及び連絡調整
5 その他(備考)	

区分	内容
1 警戒態勢等	バスラ空港 [REDACTED] ・ 脅威レベル : [REDACTED] ・ 警戒態勢([REDACTED]) [REDACTED]
2 特記事項	[REDACTED]
3 本日の業務	(1) 輸送機等不測事態対応待機 (2) 情報要求対応 SSR(ISFの戦力化の状況) (3) 定例情報収集 : [REDACTED] (4) 定例会議への出席 : 司令部朝会議・夕会議、J2認識統一会議、J3認識統一会議 (5) 各種会議参加調整 (7) J3部長等MND(SE)主要幕僚のサマーフ訪問調整 : 5月14日予定
4 明日の予定	(1) コンボイ等不測事態対応待機 (2) 情報要求対応、定例情報収集 (3) 定例会議への出席 (4) 各種会議等調整 (5) MND(SE) 主要幕僚のサマーフ訪問調整 (6) イラク陸軍第10師団駐屯地開所式参加(バスラ基地内)
5 その他(備考)	特になし

Div NSE Conference の概要

実施時期	5月8日(水) 1000~1200	
実施場所	バスラ師団司令部会議室	
参加者	各部隊NSE	Italian NSE, Romanian NSE, Danish NSE, Australian Contingent(J1・4部長) TF Eagle, TF Maysan(代理)
	MND(SE)司令部幕僚	幕僚長、J1・4部長、J3部長、J5・6・7・9部長、J3構成・組織担当 幕僚、インフラ担当・中長期担当幕僚(UK NSE)、DISCOM
	その他	MND(SE)司令部在勤各部隊MND(SE)LO 日本隊LO() (別紙)

発言者	発言の要旨
MND(SE) 幕僚長	

発言者	発言の要旨
MND(SE) 幕僚長	
J5(計画) 部長	
Italian NSE	
Australian NSE (J1, J4 部長)	

発言者	発言の要旨
Romanian NSE	
Danish NSE	
ハフラ基地代表	
UK NSE (DISCOM)	

連絡班所見

- 1 幕僚長発言の通り、師団は今後の部隊交代・各国の動向に基づき、駐屯地の統廃合及びSSR施設への移譲を積極的に実施してゆく意向である。連絡班としては各国（部隊）の動向、特にムサンナ県の英軍及び豪軍に関連した各種動向に注視してゆく必要があるものと思料
- 2 サマワ宿営地に関して、将来の閉鎖時期及び委譲先等の具体的な言及はなされなかったが、師団としては、日本隊の将来の動向が大きな関心事であること、また、ムサンナ県の豪軍及び英軍の動向とも密接に連携しているものと思料

クウェート分遣班業務報告

17.5.4

全 般

- | | |
|--|--|
| ○国内情勢等:
○人員・武器等異状なし
○人員報告:所属人員24名 展開支援3名 現在員27名
○警備中隊等受入、検品、車両点検、輸送準備、現金組替、定例会議参加等実施 | ○天候:晴
○気温:24~41°C
(直射日光下の最高気温53°C) |
|--|--|

本日の活動状況

恒常業務	その他
○警備中隊等受入(キャンプバージニア) ○検品・車両点検(クウェート市内) 糧食の検品、輸送車両の点検 ○輸送準備(クウェート市内) 追送品及び6次群個人コンテナ輸送車両の点検 ○現金組替(クウェート市内)	○大使館定例会議(クウェート大使館) 5・6次群部隊交代・来訪者対応等に関して ○CFLCCとの調整(ムバラク基地) 5・6次群部隊交代に関して ○取材対応準備 取材要領について業支隊広報官と調整 ○掃国する5次群隊員の出国支援等

明日の予定

恒常業務	その他
○戦力回復支援(キャンプバージニア~クウェート国際空港) ・戦力回復実施者の輸送支援 ・旅行者と次週戦力回復について調整、支払 ○国境通過支援(ナビスタ) 役務輸送車両の国境通過支援 ○部隊交代準備 部隊交代に関するMMの実施	○取材対応準備(キャンプバージニア) 豪軍及びメイヤーセルとの調整 ○サマーワ業務支援 分遣班1名が警備中隊車両で陸路移動し、サマーワで業務調整

その他(教訓・要望事項等)

特になし。